

平成23年度
補正予算の概要

(H23. 6月議決分)

1 一般会計 歳入歳出予算総括表(H23.6月補正分)

(歳入)

(単位:千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 市税	15,036,252		15,036,252
2 地方譲与税	348,000		348,000
3 利子割交付金	51,000		51,000
4 配当割交付金	25,000		25,000
5 株式等譲渡所得割交付金	10,000		10,000
6 地方消費税交付金	913,000		913,000
7 ゴルフ場利用税交付金	65,000		65,000
8 自動車取得税交付金	66,000		66,000
9 地方特例交付金	163,000		163,000
10 地方交付税	3,760,000		3,760,000
11 交通安全対策特別交付金	20,000		20,000
12 分担金及び負担金	409,871		409,871
13 使用料及び手数料	243,229		243,229
14 国庫支出金	3,918,901	1,354	3,920,255
15 県支出金	1,608,498	39,157	1,647,655
16 財産収入	145,051	4,141	149,192
17 寄附金	4,018	3,655	7,673
18 繰入金	734,077	71,165	805,242
19 繰越金	500,000		500,000
20 諸収入	1,682,865	3,260	1,686,125
21 市債	3,621,200	293,200	3,914,400
計	33,324,962	415,932	33,740,894

(歳出)

(単位:千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 議会費	369,707	200	369,907
2 総務費	5,303,540	119,877	5,423,417
3 民生費	10,383,108	26,681	10,409,789
4 衛生費	1,651,066	5,240	1,656,306
5 農林水産業費	306,972	2,500	309,472
6 商工費	479,250	16,861	496,111
7 土木費	4,288,226	223,324	4,511,550
8 消防費	1,741,351	649	1,742,000
9 教育費	4,111,620	8,200	4,119,820
10 災害復旧費	150,804	12,400	163,204
11 公債費	3,776,238		3,776,238
12 諸支出金	733,080		733,080
13 予備費	30,000		30,000
計	33,324,962	415,932	33,740,894

補正予算のポイント

今回の一般会計補正予算は、第2回定例議会(H23年6月)において、既定の歳入歳出予算にそれぞれ4億1593万2千円を増額し、予算総額を337億4089万4千円としました。

今回は、平成23年度当初予算を骨格予算として編成したことから、政策的な事業及び緊急性があるもの、特定財源その他の収入で増減がある事業に係る経費について補正を計上しております。

以下にその主な内容を解説します。

【歳出】

今回の歳出は、大きく分けて以下の4項目に分類されます。

①東日本大震災に伴う雇用創出基金事業 18,584千円

災害救助法適用地域に所在する事業所を離職した失業者又は当該地域に居住していた求職者を対象として、雇用の場を確保します。

- 市民窓口サービス事業・・・5,567千円(市民課)
- 災害見舞金等支給事業・・・815千円(社会福祉課)
- 子育て支援事業・・・1,628千円(子育て支援課)
- 農産物販売促進事業・・・3,749千円(農政課)
- 市特産品PR事業・・・6,825千円(産業振興課)

②東北地方太平洋沖地震に伴う応急処理経費・避難者支援経費・災害復旧費 125,321千円増

(1)応急処理経費 104,221千円増

- 災害見舞金・・・3,920千円増(社会福祉課)
建物半壊以上の被害を受けた方へ見舞金を支給します。
- 災害援護資金貸付金・・・93,000千円(社会福祉課)
建物半壊以上の被害を受けた方へ資金の貸付を行うことにより、復興を支援します。
- 道路陥没・側溝修繕等の災害応急処理委託料・・・7,200千円増(管理課)
市内の道路や側溝などの応急修繕について委託します。

(2)避難者支援経費 8,700千円

- 住宅借上料・・・8,700千円(社会福祉課)
地震発生に伴い、住居を失った市民及び南相馬市からの避難者に対し、市が民間住宅を借り上げて、応急仮設住宅として提供します。

(3)災害復旧費 12,400千円増

- 道路陥没・側溝等修繕料・・・12,400千円増(管理課)
震災による市内道路及び排水施設などの復旧修繕を実施します。

③国の制度改正に伴う大腸がん検診及び肝炎ウイルス検診事業 5,240千円増

●大腸がん検診及び肝炎ウイルス検診経費…5,240千円増(保健センター)

国の制度改正により、40歳以上5歳刻みの年齢に達する方について、大腸がん検診及び肝炎ウイルス検診の自己負担を無料で実施し、更なる受診促進を図ります。

④平成23年度当初予算の骨格予算による編成に伴う政策的事業の追加 266,787千円増

●市道改良事業…111,378千円増(道路課)

歩行者や自動車の通行に支障をきたす道路を改良し、安全性を確保します。

[内訳]寺田後山	5,323千円	井野台二丁目	42,781千円
井野台四丁目	13,274千円	野々井陣屋原	37,000千円
双葉	13,000千円		

●都市排水路整備事業…102,401千円増(排水対策課)

道路冠水及び家屋の浸水被害緩和のための雨水排水整備を行います。

[内訳]藤代地区雨水排水	64,894千円	藤代1号雨水排水	37,507千円
--------------	----------	----------	----------

●雨水浸透施設助成金…345千円(排水対策課)

各家庭に雨水浸透施設を設置することで、雨水の流出を抑制し、道路冠水被害等の軽減を図るため、その設置費用を助成します。

●市民と協働による公園整備事業…3,000千円(水とみどりの課)

紫水公園の整備について、計画段階から自治会と公園の整備計画を協議し、設計に反映させることにより、市民の要望に沿った公園を整備します。

●小中連携(一貫)教育推進事業…825千円(指導課)

中学校生活への適応や学力の向上のため、児童生徒に対する一貫性のある教育を行い、相互に連携し、協力し合う小中連携・一貫の取組を推進します。

●中学校生徒情報管理システム使用料…1,911千円(指導課)

中学校で行っている成績処理及び学校保健業務について、電子化による業務の効率化を図り、教師が子どもと向き合う時間を確保します。

【歳入】

●がん検診推進事業費補助金…1,354千円増(保健センター)

40歳以上5歳刻みの年齢に達する方について、大腸がん検診の無料クーポン券を発行し、受診促進を図ることに伴う国庫補助金の増額です。

2 介護保険特別会計 歳入歳出予算総括表(H23.6月補正分)

(歳入)

(単位:千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 介護保険料	1,193,925		1,193,925
2 使用料及び手数料	85		85
3 国庫支出金	924,520		924,520
4 支払基金交付金	1,478,829		1,478,829
5 県支出金	728,433		728,433
6 財産収入	270		270
7 繰入金	823,020		823,020
8 繰越金	25,000	6,500	31,500
9 諸収入	109		109
計	5,174,191	6,500	5,180,691

(歳出)

(単位:千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 総務費	149,024		149,024
2 保険給付費	4,892,630		4,892,630
3 地域支援事業費	105,536		105,536
4 諸支出金	7,001	6,500	13,501
5 予備費	20,000		20,000
計	5,174,191	6,500	5,180,691

補正予算のポイント

今回の介護保険特別会計補正予算は、第2回定例議会(H23年6月)において、既定の歳入歳出予算にそれぞれ650万円を増額し、予算総額を51億8069万1千円としました。以下にその主な内容を解説します。

【歳入】

- 前年度繰越金・・・650万円増(高齢福祉課)
平成22年度地域支援事業支援交付金(支払基金)について、超過額を返還するため前年度繰越金を増額し、精算します。

【歳出】

- 国庫金等返還金・・・650万円増(高齢福祉課)
平成22年度の地域支援事業支援交付金(支払基金)について、超過額が生じたため返還します。